

伊賀地域高等学校活性化説明会 アンケート記入意見 (11月20日(火)19:00-21:20 名張市防災センター 2F防災研修室)

○回収人数(枚数):97人【内訳】名張市:79人(81.4%)、伊賀市:17人(17.5%)、両市以外:1人(1.0%)

○属性内訳:保護者:30人(30.9%)、教職員:50人(51.5%)、未記入:11人(11.3%)、その他(市議、元教員、大学教員、団体関係者、PTAOB):6人(6.1%)

	住所	属性	意見
1	名張市	保護者	これからの子どもたちが行きたい、魅力ある学校を本当に設立してほしい。 廃校2校の最後の子どもたちも、来て良かったと思えるサポートを全力でしてほしい。 新高校のビジョンを最大限努力して、何とでも実現してほしい。 統合も先延ばしをすれば、保護者の関心も薄れるので出来るだけ早く進めてほしい。 白鳳高も息子が今年卒業で就職も決まり喜んでいる。新高校の卒業生が喜んでいるのを早くみたい。
2	名張市	教職員	未記入
3	名張市	教職員	児童・生徒の生活にはさまざまなものがある。たくさんの卒業生が地元で学び、学力(国公立大進学)、幅広く人生を歩める基礎力を育てる場の保障(特別支援等の充実)を県の目玉として進めてほしい。
4	名張市	保護者	新高校で全てのことができるのか?できるのであれば全力で進めてほしい。 西高の英語科の過去の取組を反省すべき。二度と同じ事にならないようお願いしたい。 小6の子の親として、進路のことを考えている。平成28年度統合のメリットを考えれば、一日も早く進めてほしい。
5	名張市	教職員	地域から若い人がいなくなる寂しさ、ダメージ、二校とも残ってほしい気持ちもよくわかる。 地域の思い、何より子どもたちの思いを吸い上げたうえででの進展を望む。
6	名張市	教職員	決定したことを、できるだけ早く情報として出してほしい。
7	名張市	教職員	県の手厚さ次第である。
8	名張市	不明	統合時期は、28年度より生徒が減少する29年度以降が望ましい。
9	名張市	教職員	5月説明会では、早急すぎる、もっと時間をかけるべき、と意見が多い中で、結局1年先延ばしただけの統合である。中卒者数の推移をみると、31年度が適当ではないか。それまでの間、パブコメ等でじっくり新高校の体制を考えてもらいたい。 高校に特別支援学級を設置してほしい。つばさ学園がバンク状態である。
10	名張市	教職員	未記入
11	伊賀市	保護者	旬の過ぎた総合学科名張高校、あけぼの学園)をクラス減にする発想はありませんか? 普通科のニーズは高い。総合学科はニーズが低い。
12	伊賀市	教職員	単位制だから講座を多く開けないとのことだが、学年制であっても、国・数・英など、必要な学科は少人数(20人)で授業できるように予算をつければいいのではないか?正直、名前だけの問題ではないか? 新高校像を実現するために最も必要なのは、生徒・教員ともに「危機感を持つこと」である。 単位制だから13単位落としても卒業できたり、進級できる状況では、たとえば数学全部落としても卒業できてしまうなど、自立した人間を育成するには不十分だと思う。そういった危機感をもたず伊賀名張で就職し、企業から早期離職や態度面で多く苦情をいただいている。 単位制にせずつも、多く講座を開講できたほうが、生徒育成するうえで大切である。
13	名張市	教職員	新高校の理念に賛成する。社会の要望に備えた理想を実現するためにも、受験方法にも特色をもたせてほしい。小学校では、社会に出てから必要な「表現力」「判断力」などをつけることをめざして指導している。中学校になると受験のための勉強になりがちで残念である。必要とされる力をつける方向で考えてほしい。
14	名張市	保護者	新高校の理想の姿は素晴らしいと思う。 伊賀地区の現状、津方面へ60人、県外・私立40人という状況は変わるのか。単純に考えて、成績上位100名が流出することは変わらないのでは。 新高校の偏差値は、他地域流出を防げるくらい県は力を入れてもらえるのか。現在、進学校である上野高校との競争については、どのような位置づけをめざすのか?理想的な学校となれば、今度は他地域から優秀な生徒が集まるはずである。
15	名張市	保護者	統合の合理性については、何ら疑うものではない。 現中学生や小学校高学年の意見をきいてほしい。結果を公表し、協議会に反映してほしい。 使用しなくなる方の校舎についても考えるべき。方針や具体案は定められるのではないか。 新高校は、現2校以外の名前になるのか?白鳳高校のように新しくすべき。 地域外からも通学希望のあるような、県内の他校にはないような新しいコース等を新設すべきである。目玉になるものが必要。
16	名張市	保護者	未記入
17	名張市	その他	資料のP4、高専も魅力ある進路を決めるのに必要な選択方法であるので、、、 資料のP5、下段口囲み書きの通りである。競争率が1.0倍以下の学校は数校あっても、学力向上につながらない。親と先生の満足度だけである。
18	名張市	教職員	新高校のコンセプト、これは現高校生についても付けるべき力である。今の桔梗高、西校の生徒にこれらの力をつけさせ、確かな実績をあげ、その後統合という形にしてほしい。2校ともスタート時には素晴らしいビジョンがあったが今の姿である。 どのようにコンセプトを達成するのか、具体的な手立てを示してほしい。
19	名張市	教職員	出された意見が十分反映されることを望む。 支援が必要な生徒に対応できるコース等の設置を望む。
20	名張市	保護者	未記入
21	名張市	教職員	未記入
22	名張市	保護者・教職員	高校は人格形成において重要であり幸せに過ごしてほしい。その意味で比較的満足度の高い学校がなくなくなるの重大さを考えてほしい。高校の場合、小学校と違い、進学やカリキュラム編成の上でスケールメリットが大きいことはよく分かったが、小規模で子ども一人ひとりが輝いている学校の大切さも考えてほしい。 統合した新高校が、スケールメリットをいかして、国公立大進学ニーズにも応えられ、いまの2校のニーズもカバーできる学校をめざすなら、①教員増と少人数クラス導入によって小規模のよさを生かした学校を作る。あるいは、単位制とあわせて全クラス少人数とする。②使わなくなる校地に、まったく違うニーズに応える小規模校をつくる。このうちどちらか是非実現を。
23	名張市	教職員	いろいろな意見があることができてよかった。

24	名張市	保護者	この説明会は市議のためにしているのか！ あまりにも市議の意見ばかりだった。名張市で1回しかない説明会で、市民が意見を言えないのはおかしい。 今後、このような説明会を開くときは、議員は意見を言わないような心遣いがほしい。 市議会は市議会だけで説明会をすればよい。 情報科、英語科がなくなることも明記すべきではないか。
25	伊賀市	保護者	未記入
26	名張市	不明	未記入
27	名張市	不明	廃校となる地域への配慮について、早く跡地利用を前進させてほしい。
28	名張市	保護者	新高校、既存学校全体で様々なニーズで選択できる構成(進学、勉強のみが学習でない) 学力・進学、実務・経験、ハンデキャップ等々、さまざまなニーズに応える、地域外からの人が増えるように。 子どもは宝、未来の伊賀を担う力、子どもたちのための良い方向を。 弱者への配慮もお願ひしたい。
29	名張市	教職員	統合時期が明確に示された現在、子どもたちが地元の高校に進学したいという思いを持てるように、多様な 選択肢をカリキュラムの中に設けてほしい。 また、特別な支援を必要とする子どもたちが増加傾向にあると小学校現場で実感している。高校の特別支援 体制の早期対応、充実を求める。
30	名張市	不明	未記入
31	名張市	教職員	特別な支援を必要とする子どもが、どの学校にも存在するという認識で学校運営をされることは大切で共感する。 目に見える形で、支援の必要な子どもを切り捨てることなく新高校の中に位置付けられるよう、お願いしたい。
32	名張市	教職員	在校生のフォローをするとのことだが、合同部活にしても、ふたつの学校が遠い。 伊賀地域の学校活性化のなかに、防災に関する教育を取り入れてほしい。 28年度統合は早い。31年度以降でも良いと思う。なくなる学校の活用方法を決めてからでも遅くない。 今後3年間、受験に関わる子どもたちにとっては時間がないので、統合はもっと先にすべき。
33	伊賀市	教職員	28年度統合に賛成。子どもたちを大切にするという議論を進めるなら、一定の大きさを必要とする。 たとえば、部活では人数が集まらなければ成果を出せない。15人の野球部より30人の野球部の方が甲子園 に出やすい。3人のテニス部ではダブルスの練習もできない。また、選択科目を開設できなくなる。 統合を遅らせるほど、両校の活力が失われる。これでは名張の高校へ進学したいという生徒が少なくなる。 関係者が一丸となれば、短期間でも統合は可能である。
34	名張市	教職員	未記入
35	名張市	保護者	新設高の特進クラスは県トップクラスにしてほしい。 他地域へ流出している生徒が伊賀にとどまるような取組をしてほしい。 新設高から難関大学進学の実績を残して、中高一貫校の設置を願う。新設と同時に、中高一貫校準備会を 設けてほしい。 幅広い支援が必要な多様なニーズにこたえる教育(インクルーシブ教育)が求められる。 普通科志向を考えた学科配分を望む。
36	名張市	不明	統合に反対。学級数3でもOK。一方を進学校、一方を多様なニーズに応える学校にすべきである。
37	名張市	保護者	地域の子どもは地域で学べるよう配慮してほしい。あけぼのと名張高校の統合を急ぐべきでは。 残った空学校を、中等教育学校(中高一貫校)に活用されたい。 小規模な普通科高校の設置(1学年2-3クラス)であらたな視点の学校を作っては。
38	名張市	教職員	5年ぶりに西高にもどったが、1学年8-9学級あったのでグラウンドでは活気があった。いま1学年6学級で、 ラグビー、ソフト部は部員が少なく、チームが成り立たない。維持できないクラブもある。また、芸術教科は 正教員が音楽書そろっていたが、いまは書道教育が他校と兼務で置かれているだけで、経験豊かな正教員の 指導が受けられない状態。早く統合して、1学年7-8学級を維持できる学校を作るべきである。
39	名張市	教職員	未記入
40	名張市	保護者・ 教職員	廃校となる学校の在校生の学校生活を充実したものになるよう配慮してほしい。 特別な支援を要する子どもが、地域の学校で学べる、進路保障を望む。 活性化を願うだけの予算を保障してほしい。
41	伊賀市	保護者	ビジョンをあたためたままでは無駄になる。早期に統合を実現してほしい。28年度を望む。 オールイングリッシュタイムだけではなく、スペイン、ポルトガル、フランス語など、海外で子どもたちが活躍でき る場所を広げるためにも、選択できるものにしてほしい。 域外の遠くへ通う子どもを呼び戻すためなら、早期に統合をした方が人数も多く活性化につながる。これ以上の 少子化が進むなかでは、高校としての役割を果たせなくなる。部活動も他校合同では何にもならない。 通学は伊賀市と、名張市で平等で、かつ耐震のある建物を利用してほしい。
42	伊賀市	保護者	早期に実現してほしい。
43	伊賀市	教職員	本当にこのような新高校ができれば、子どもたちも自分の可能性を探しながら、一生懸命学んでいくと思う。 ぜひ早く具体的なことを決めて示してほしい。
44	伊賀市	保護者	早い時期の統合は理解できるし賛成である。 上野南中2年生の保護者としては、中2で中学校が統合され、子ども自身が落ち着いた環境の中で精神的 につらくなっていくのを見ているので、高3で統合され、新高校設置されない学校の生徒となった時に、失望 や喪失感を抱くのではないかと心配がある。 合同部活や学校行事など、県教委のさまざまな面での支援をお願いする。その支援内容も、中3の高校選択を 考える時期に具体的に示してほしい。分かっていると、閉校となる高校への進学希望は減ると思う。
45	名張市	不明	教育問題は将来の国家の問題である。統合して健全な競争を促す、財政の儉約を図る、結構なことである。
46	名張市	教職員	未記入
47	名張市	保護者	未記入
48	名張市	教職員	新高校のビジョン(3つの力)はとてもよいことである。賛成。 新高校で、大学進学と就職を考える場合、どんな力を生徒がつけるのか、しっかり具体化しないと、進学特化は 開けても、その他の普通科クラスの将来がどうなるか、不安である。そこを見据えないと、特色のはっきりしない 学校になることが懸念される。 地元就職か、全国、世界に出て行くのか、も十分考えるべきで、伊賀地域の他の高校と比べた特色をはっきりと 出す必要がある。少人数教育を取り入れ、グループディスカッションや英語授業など、オランダなど外国教育に 学んだ特色ある授業などを取り入れる学校にして、生徒一人ひとりにしっかりした考え方を身に付けさせられる ようなカリキュラムも必要ではないかと思う。
49	名張市	教職員	現場の実態をふまえた議論をすべき。子どもへの望ましい教育を実践するにあたり、2校の小規模校を残す より、1校に統合したほうがいいに決まっている。27年度を断念した今となっては、一刻も早い統合を切に願う。

50	名張市	教職員	未記入
51	名張市	その他	統合の必要性をさらに掘り下げて再検討し、その上で学校像の検討を行い、場所の選択をして、統合の時期を最終決定すべきと考える。いまの協議会は出来レースだと思う。5月の時の上島委員の意見が最良である。
52	名張市	保護者	未記入
53	名張市	教職員	未記入
54	名張市	教職員	未記入
55	名張市	教職員	未記入
56	伊賀市	教職員	丁寧に説明がされ、学校像の提案に賛成である。
57	名張市	教職員	なぜ28年度かと会場の音は思っていると思う。31年度でいいのではと思っている人が多く、再考してほしい。
58	名張市	その他	西高の新設時も、進学をめざした英語、情報に特化した高校とする、であったが、現在、定員割れの状況である。今回は失敗は絶対許されない。全力で、ニーズの高い、子どもたちが学びたいと思う学校を作してほしい。
59	伊賀市	教職員	未記入
60	名張市	保護者	具体的な学校像も早く示してほしい。 統合時期は28年度でよい。定員は十分考慮して、子どもたちが進路に困ることのないようにしてほしい。 後輩が入ってこない学校の在校生への対応を至急検討してほしい。
61	名張市	その他	進学特化の学科またはコースはの説明の中で「……地元で活躍する人材の育成」とあるが、「地元で活躍する」という文言が入ると、特徴がぼやけてしまうと思う。
62	名張市	保護者	未記入
63	伊賀市	保護者	海外で活躍するほどグローバルではない。世界を知り、そのうえで地元の活性化、世界の中の名張・伊賀を見つめ直し、活躍できる子どもたちの育成をお願いしたい。 弱体化する学校でいつまでも学ばせるのは、子どもたちにとって可哀想である。活力のある学校で、一日も早く学べるように、早期統合をお願いしたい。 再編で既存校の学力レベルのバランスが大きく変わらないように願う。
64	名張市	教職員	県教委の全力をあげて、新高校の魅力ある学校づくりに当たってほしい。活力あるリーダー、学校リーダーの配置に取り組んでほしい。
65	名張市	保護者	新高校の学校像があまりに幅広く、保護者として安心できない。いかにもまとめました感がぬぐいきれない。百合ヶ丘在住だが、もし高校がなくなった場合、バス路線はどうなるのか、地域住民としては不安である。
66	名張市	教職員	未記入
67	名張市	教職員	未記入
68	名張市	教職員	未来の日本を担っていく子どもたちのため、よりよい教育の充実に向けて今後も協議を願いたい。
69	伊賀市	教職員	未記入
70	伊賀市	教職員	新高校像の3つの力がいかにせるようにするため、新施設・設備等、厳しい教育予算の中ではあるが、しっかりお金も使う視点も大切にしてほしい。 教職員の教育力も3つの力実現には大きな要素。人事もよろしくをお願いしたい。
71	名張市	不明	未記入
72	名張市	教職員	27年のクラス減が、どの学校にいくか心配である。統合に反対する方々はこの状況をわかっているのか。
73	伊賀市	教職員	高校の活性化には、ある程度の規模が必要である。子どもが成長するときに、様々な環境を適切に準備できるように考えていかないといけないことが資料から読み取れる。 学校を中心に地域コミュニティを結びつける学校を是非つくってほしい。早急な実現を望む。
74	名張市	教職員	未記入
75	名張市	教職員	未記入
76	伊賀、名張以外	その他	具体的内容がない(これから議論)というものが多すぎる。議論できない悪い点が見えてこない。 「あたりさわりのない答弁」に危険な香りを感ずる。具体的な話がなかったのは事実である。 結果をみれば検証できるので注目している。
77	名張市	教職員	生徒数の推移に疑問を感じる。伊賀全体の議論を新協議会で行い、統合を考えるべき。
78	伊賀市	保護者	未記入
79	名張市	不明	27年度統合を28年度にただけではないか。生徒数が減ることを先送りしないでほしい。
80	名張市	保護者	高1、2年の保護者であるが、今回の件で保護者に意見を聞かれたことは一度もない。アンケートをとるなど、広くしっかり意見やニーズを聞いてほしい。統合だが活性化につながるとは思えない。デメリットもどれほど大きいのか。ニーズを聞いて子どものことを考えてほしい。
81	名張市	不明	桔梗高と西高に進学クラスを設置して、土作りをしてからでもよいのではないのか。県の考えにも同意する部分はあるが、伊賀全体の活性化を考える中で、必要な対応に柔軟に取り組んでほしい。
82	名張市	教職員	早期統合を求める。
83	名張市	保護者	今の高校が廃れてきたのは、県教委が力を入れて来なかったからではないのか？新高校は、20-30年後に廃校にならないよう、力を尽くしてほしい。 生徒の質にも力を入れてほしい。名張高、西高の生徒については、服装・態度など目に余るものがある。 今の状態では、自分の子どもは絶対通わせたくない。
84	名張市	教職員	未記入
85	名張市	不明	無能な人選により協議会を運営しても保護者や地域の意見は伝わらない。 市議の質問もやめていただきたい。
86	名張市	保護者	前回の説明会と内容はあまり変わっていないように思う。 西高を設立する際も、今回のような活性化を色々検討され開校されたと思うが、今回、特色のない学校と言われているが、県教委の働きがもたらしたことだと思う。 新高校が出来ても、県教委の働きが現在と同じであれば、特色のある学校、活性化にはならない。 新高校開校後も、現場教員に丸投げにならないよう、県教委のフォローもお願いしたい。 「特色がない」と言われたことに関して、現場教員の学校づくりが悪いとしか聞こえなかった。
87	名張市	その他	早期の統合はやむなしと考える。 地域にとって、高校の存在はかけがえのないものである。数百名の若者が往来する姿は、高齢化する地域にとって、活力を与えてくれる貴重な存在である。なくなる影響は大きい。なくなることになる跡地の活用について、ダメージを受ける地域の少しでも糧となる利活用を考えてほしい。早急に利活用イメージだけでも県教委は持つべきではないか。
88	名張市	教職員	未記入

89	名張市	教職員	統合に肯定的な意見が多く安心した。
90	名張市	教職員	大変よく分かった。
91	名張市	教職員	より明確なビジョン、具体的なことを示してほしい。
92	名張市	不明	大人になる過渡期に、進学校はもちろん大切であるが、サークル、部活も大切である。 人間形成、コミュニケーション、絆を体得できるビジョンを打ち出してほしい。 高校進学を望む障がい者の子どもも受け入れる具体的な方向を示してほしい。
93	名張市	保護者	未記入
94	伊賀市	教職員	未記入
95	名張市	保護者	小学校から中学校への段階での私立中学校進学や転出の予想の根拠はどうか？疑問を感じる。
96	名張市	教職員	新高校の進学特化クラスの実績を上げるのはなかなか困難と思う。 津、津西への進学について、地域や中学校の進路指導の中で、伊賀を元気にする意味で、特段の動きをしてもらうことが不可欠であると思う。
97	伊賀市	保護者	未記入